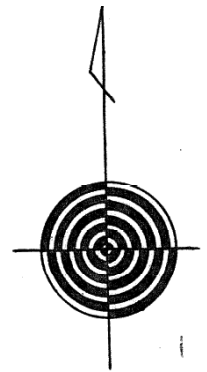
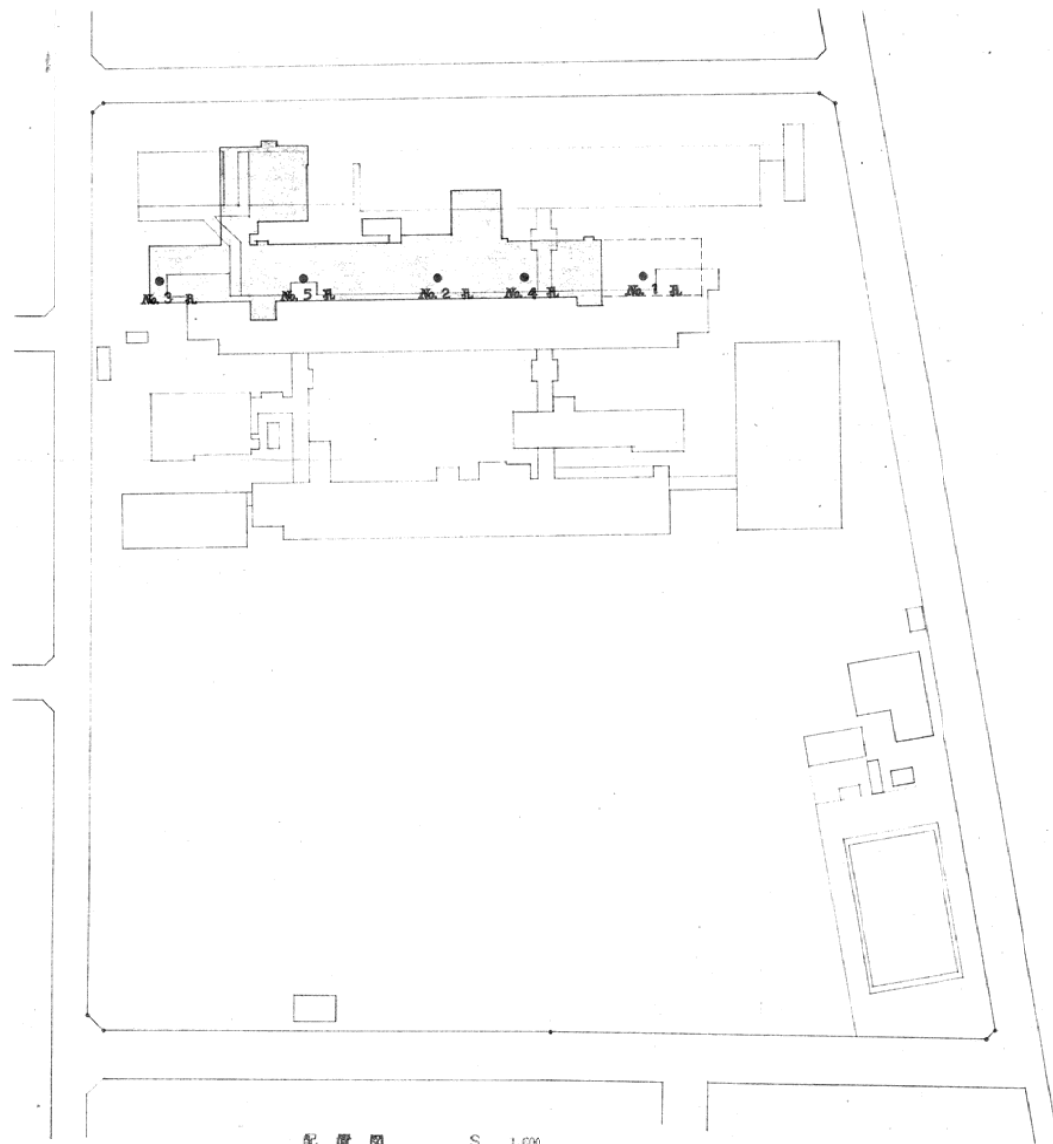


# 調査位置図

1:25000 — 3 —

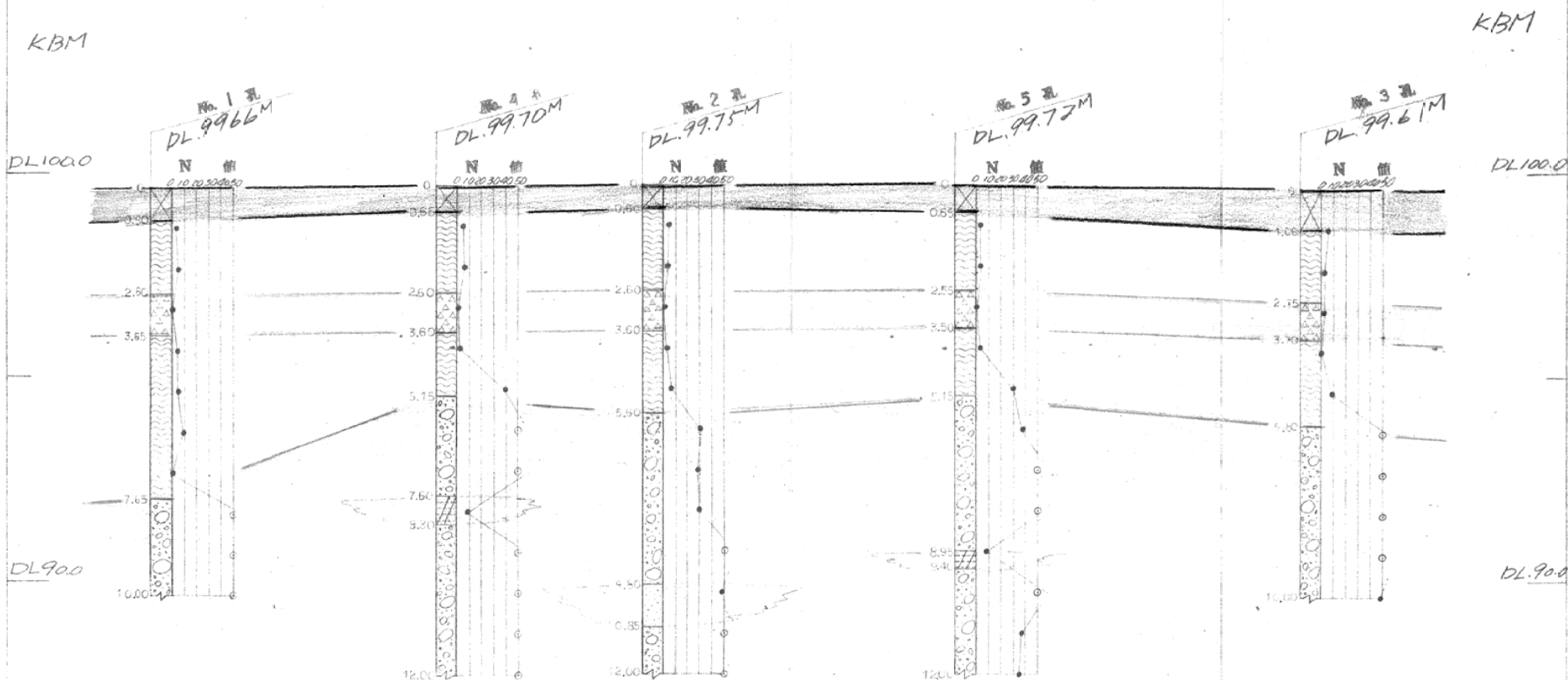




配置図 S 1:000

< 片平小学校 配置図 >

# 想定地層断面図 縮尺 V.1:100 H.1:300



凡例

表土		砂質シルト		砂		軽石	
						玉石混り砂礫	

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 宇都宮市立戸祭小学校建設に伴う地質調査 標 高 9966 m BM. №6 を 10000 とする。 調査年月日 56 年 4 月 16 日 ~ 56 年 4 月 30 日

ボーリング孔：No. 1 孔 (調査深度 10.00 m) 孔内水位 GL - 5.50 m 調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取						
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 貫 入 量 cm	10cm ごと の 打 撃 回 数			N 値						試 料 番 号	深 さ m	採 取 方 法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50			
1	98.86	0.80	0.80	X	表土	黒 褐	0.35m まで礫混入する盛土層, 以下細かいシルト質土	1.15	4	1	1	2							1	1.15	標 準 貫 入 試 験 用 サ ン プ ル
2	97.06	2.60	1.80	□	ローム	茶 褐	含水比上位 粘性中~上位 全体に均質な層 下部軽石を混入する	1.45	30	10	10	10							2	1.45	
								2.15	6	2	2	2							2.45	30	
3	96.01	3.65	1.05	△	軽石	黄 褐	鹿沼軽石層 粒径 1~5%・非常にゆるい・粗砂を混入	3.15	1			1							3	3.15	
								3.45	30			30							3.45	30	
4				□	ローム	茶 褐	含水比上位 粘性中位 4.8m 付近より細砂分を多く混入する 6.0m 付近より風化した浮石を多量に混入する 6.5~7.5m 間粘土分多く非常に柔らかい	4.15	5	2	1	2							4	4.15	
								4.45	30	15	5	10							4.45	30	
5				□	ローム	茶 褐		5.15	6	2	2	2							5	5.15	
								5.45	30	10	10	10							5.45	30	
6				□	ローム	茶 褐		6.15	9	5	2	2							6	6.15	
								6.45	30	10	10	10							6.45	30	
7	92.01	7.65	4.00	□	ローム	茶 褐		7.15	1			1							7	7.15	
								7.45	30			30							7.45	30	
8				○	玉石混砂礫	灰茶褐	礫径 10~30% の礫が主体・マトリックスは細粒土及び粗砂からなる 玉石径 80~100% が多い 全体に非常に密に締つた 相対密度を示す。	8.15	50	20	25	5							8	8.15	
								8.36	21	10	10	1							8.36	21	10
9				○	玉石混砂礫	灰茶褐		9.15	50	50									9	9.15	
								9.25	10	10									9.25	10	10
10	89.66	10.00		○	玉石混砂礫	灰 褐		10.15	50	50									10	10.15	
								10.17	2	2									10.17	2	2

# 土 質 柱 状 図

## 報 告 用 紙

BM . 6 を 100.00 と する 。

調査名・調査地点 宇都宮市立戸祭小学校建設に伴う地質調査 標 高 997.5 m 調査年月日 56年 4月16日～56年 4月30日

ボーリング孔：No. 2孔 (調査深度 1200 m) 孔内水位 GL - 550 m 調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験						試 料 採 取							
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 貫 入 量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試 料 番 号	深 さ m	採 取 方 法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50			
1	99.15	0.60	0.60	X	表 土	黒 褐	0.30 m まで礫を混入する盛土、以下柔かいシルト	1.15	5	2	1	2							1	1.15	標 準 貫 入 試 験 用 サ ン プ ル
2				~	ローム	茶 褐	含水比上位 粘性中～上位 全体に均質な層	1.45	30	10	10	10							2	1.45	
				~			2.40 m 付近より軽石を多量に混入する	2.15	4	1	2	1							2.15		
3	97.15	2.60	2.00	△△△	軽 石	黄 褐	鹿沼軽石層 粒径 1～5%、非常にゆるい、粗砂を混入する	2.45	30	10	10	10							2.45		
				△△△				3.15	2		1	1							3	3.15	
				△△△				3.47	32		18	14							3.47		
4	96.15	3.60	1.00	~	ローム	茶 褐	含水比上位 粘性上位 所々固結した層を挟む	4.15	4	1	2	1							4	4.15	
				~			5.10 m より砂(細砂)分を多く混入する	4.45	30	10	15	5							4.45		
5				~				5.15	7	2	2	3							5	5.15	
				~				5.45	30	10	10	10							5.45		
6	94.15	5.60	2.00	○		灰茶褐	礫径 10～30%の礫が主体、マトリックスは細粒土及び粗砂からなる	6.15	32	12	12	8							6	6.15	
				○				6.45	30	10	10	10							6.45		
7				○			7.00 m 付近より所々砂質シルトを 10 cm 程度挟む所あり	7.15	29	10	12	7							7	7.15	
				○				7.45	30	10	10	10							7.45		
8				○	玉石混砂礫		8.80 m より礫分多くなる	8.15	30	7	10	13							8	8.15	
				○				8.45	30	10	10	10							8.45		
9				○		灰 褐	全体に密～非常に密に締った相対密度を示す	9.15	50	35	15								9	9.15	
				○				9.34	19	10	9								9.34		
10	89.95	9.80	4.20	○			粗砂分が主体でシルトを混入する、5～10%の礫を混入、非常に締る	10.15	47	15	14	18							10	10.15	
				○	砂	暗茶褐		10.45	30	10	10	10							10.45		
11	88.90	10.85	1.05	○			礫径 10～30%が主体	11.15	50	20	22	8							11	11.15	
				○	玉石混砂礫	灰茶褐	玉石径 80～100% 炭灰質の礫を混入する	11.36	21	10	10	1							11.36		
12	87.75	12.00		○			全体に非常に密に締った相対密度を示す	12.15	50	15	35								12	12.15	
				○				12.33	18	10	8								12.33		
13																					

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

BM. №6 を 100.00 とする。

調査名・調査地点 宇都宮市立戸祭小学校建設に伴う地質調査 標 高 9961 m 調査年月日 56年 4月16日～56年 4月30日

ボーリング孔：No 3孔 (調査深度 10.00 m) 孔内水位 GL - 5.20 m 調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験										試 料 採 取				
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試 料 番 号	深 さ m	採 取 方 法	
										貫 入 量 cm	10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40				50
1	98.61	1.00	1.00	X	表 土	黒 褐	0.25mまで礫を混入する盛土層, 以下細かいシルト質土	1.15	6	2	2	2							1	1.15	標準貫入試験用サンプル	
2				〰	ローム	茶 褐	含水比上位	1.45	30	10	10	10							2	1.45		
							粘性中～上位	2.15	3	1	1	1								2		2.15
3	96.86	2.75	1.75	△△△	軽 石	黄 褐	全体に均質な層である下部やや固く軽石を混入する	2.45	30	10	10	10								3		2.45
							鹿沼軽石層で粒径1～5%, ゆるい粗砂を混入する	3.15	3	1	1	1								3		3.15
4	95.91	3.70	0.95	△△△		茶 褐	5.20mより浮石を混る	3.60	45	15	10	20								4		3.60
							5.60m付近よりφ5～10%の小礫を混入する	4.15	1			1								4		4.15
5				〰	ローム	茶 褐	含水比上位	4.48	33			33								5		4.48
							粘性中位	5.15	9	2	3	4							5	5.15		
6	93.81	5.80	2.10	○		灰茶褐	5.20mより浮石を混る	5.45	30	10	10	10								6		5.45
							5.60m付近よりφ5～10%の小礫を混入する	6.15	50	50										6	6.15	
7				○		灰茶褐	礫径10～30%の礫が主体, マトリックスは細粒土及び粗砂からなる	6.22	7	7											7	6.22
							玉石径80～100%	7.15	50	18	22	10								7	7.15	
8				○		玉石混砂礫	全体に非常に密に締つた相対密度を示す	7.38	23	10	10	3									8	7.38
							礫種は砂岩・頁岩等が主体	8.15	50	15	18	17								8	8.15	
9				○		灰 褐		8.43	28	10	10	8									9	8.43
								9.15	50	13	24	13								9	9.15	
10	89.61	10.00		△				9.40	25	10	10	6									10	9.40
								10.15	48	13	16	19								10	10.15	
11								10.45	30	10	10	10								10	10.45	

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 宇都宮市立戸祭小学校建設に伴う地質調査 標 高 99.70 m BM .No.6 を 100.00 とする。 調査年月日 56年4月16日～56年4月30日

ボーリング孔：No. 4 孔 (調査深度 1200 m) 孔内水位 GL-540 m 調査担当者                     

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験						試 料 採 取										
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 / 貫 入 量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試 料 番 号	深 さ m	採 取 方 法			
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50				60		
	99.05	0.65	0.65	X	表 土	黒 褐	0.35mまで礫を混入する盛土,以下シルト質土																	
1				〰			含水比上位 粘性中～上位	1.15	5	1	2	2						1	1.15				標 準 貫 入 試 験 用 サ ン プ ラ ー	
2				〰	ローム	茶 褐	全体に均質な層である 2.40mより軽石を混入し 硬くなる	1.45	30	10	10	10						2	2.15					
	97.10	2.60	1.95	〰				2.15	6	2	2	2						2	2.15					
3				△△△	軽 石	黄 褐	鹿沼軽石層である。 粒径1～5%,ゆるい 粗砂を混入	2.45	30	10	10	10						3	3.15					
	96.10	3.60	1.00	△△△				3.15	2		1	1						3	3.15					
4				〰	ローム	茶 褐	含水比上位 粘性中～上位	3.57	42		20	22						4	4.15					
				〰			4.80mより砂分を混入し かたくなる	4.45	30	10	10	10						4	4.45					
5	94.55	5.15	1.55	〰				5.15	40	12	14	14						5	5.15					
				〰				5.45	30	10	10	10						5	5.45					
6				○	玉石混 砂 礫	灰茶褐	礫径10～30%が主体 マトリックスは細粒土及び 粗砂からなる	6.15	50	42	8							6	6.15					
				○			玉石径80～100% 全体に密な相対密度を示 している	6.27	12	10	2							6	6.27					
7				○		灰 褐		7.15	50	28	22							7	7.15					
	92.10	7.60	3.45	○				7.35	20	10	10							7	7.35					
8				//	砂質シルト	暗茶褐	粘土を多く混入する 希に3～10%の小礫混る	8.15	9	2	2	5						8	8.15					
	91.40	8.30	0.70	//				8.45	30	10	10	10						8	8.45					
9				○			礫径10～30%が主体 マトリックスは細粒土及び 粗砂からなる	9.15	50	42	8							9	9.15					
				○			玉石径80～100% 9.0～10.0m付近約70% 前後の礫多い	9.27	12	10	2							9	9.27					
10				○	玉石混 砂 礫	灰茶褐		10.15	50	24	26							10	10.15					
				○			全体に非常に密に締った 相対密度を示している	10.34	19	10	9							10	10.34					
11				○				11.15	50	24	26							11	11.15					
				○				11.35	20	10	10							11	11.35					
12	87.70	12.00		○				12.15	50	17	23	10						12	12.15					
				○				12.38	23	10	10	3						12	12.38					

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 宇都宮市立戸祭小学校建設に伴う地質調査 標 高 99.72 m BM. Ⅱ6を10000とする。 調査年月日 56年4月16日～56年4月30日

ボーリング孔：No. 5孔（調査深度1200m） 孔内水位 GL-5.40 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取								
				土質記号	土質名	色調	記 事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの 打撃回数			N 値						試料番号	深さ m	採取方法		
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50				60	
	99.07	0.56	0.65		表土	黒褐	0.35mまで礫を混入する盛土層, 以下シルト質土	1.15	4	1	2	1							1	1.15	標準貫入試験用サンプル		
1					ローム	茶褐	含水比上位 粘性中～上位 全体に均質な層 2.40mより軽石を混入し かたくなる	1.45	30	10	10	10							2	2.15			
2				2.15				4	1	2	1											2.45	
	97.17	2.55	1.90		軽石	黄褐	鹿沼軽石層で粒径1～5% 、非常にゆるい粗砂を混入	2.45	30	10	10	10								3		3.15	
3				3.15				1		1												3.52	
	96.22	3.50	0.95		ローム	茶褐	含水比上位 粘性中～上位 4.70mより砂分を多く混入、下部やや硬い	3.52	37			37								4		4.15	
4				4.15				4	1	1	2											4.45	
	94.57	5.15	1.65		玉石混砂礫	灰茶褐	礫径10～30%、円・亜円礫が主体 マトリックスは細粒土及び粗砂からなる	5.15	31	12	12	7								5		5.15	
5				5.45				30	10	10	10											6	6.15
					玉石混砂礫	灰茶褐	玉石径80～100% 5.30～5.70%間砂分非常に多い	6.15	37	14	13	10										6	6.45
6				6.45				30	10	10	10											7	7.15
					玉石混砂礫	灰茶褐	全体に密～非常に密に締まった相対密度を示している	7.15	50	25	22	3										7	7.36
7				7.36				21	10	10	1											8	8.15
					砂質シルト	暗茶褐	粘土分多く柔かい	8.15	50	50											8	8.25	
8				8.25				10	10													9	9.15
	90.77	8.95	3.80		玉石混砂礫	灰茶褐	礫径10～30%が主体 玉石径70～90% マトリックスは粗砂及び細粒土からなる 礫は風化を受けておりもろい 密～非常に密な相対密度を示している	9.15	7	2	1	4									9	9.45	
9				9.45				30	10	10	10											10	10.15
					玉石混砂礫	灰茶褐	同上	10.15	50	22	15	13										10	10.44
10				10.44				29	10	10	9											11	11.15
					玉石混砂礫	灰茶褐	同上	11.15	37	10	12	15										11	11.45
11				11.45				30	10	10	10											12	12.15
	87.72	12.00						12.15	35	11	13	11									12	12.45	
12				12.45	30	10	10	10													13		